

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等

頸椎人工椎間板置換術手術のデータベース構築に関する研究

2. 研究責任者(当院)

所属：整形外科

氏名：佐久間 毅

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：日本脊椎脊髄病学会

代表名：種市 洋

3. 分担研究者

所属：聖隷佐倉市民病院 整形外科・せぼねセンター

氏名：佐久間 毅

4. 研究対象者

2020年5月21日以降、聖隷佐倉市民病院において〔頸椎椎間板ヘルニア、骨棘を主因とした神経根症又は脊髄症〕の診断を受け、且つ同意書に署名された方。

5. 研究の必要性

頸椎椎間板ヘルニアや頸椎症に伴う神経障害（脊髄症、神経根症）に対して、これまで本邦では前方除圧固定術が行われてきたが、2017年5月に頸椎人工椎間板置換術が認可された。頸椎疾患に対する治療方法の選択肢が増えることになり、個々の患者により適した治療が可能になると期待される。一方で頸椎人工椎間板置換術は、椎間に骨移植をして動きを止める前方除圧固定術と違い、インプラント（人工椎間板）を設置して頸椎の機能的な再建を図るため、慎重な母床の作成及びインプラントの正確な設置が求められ、概して従来行われてきた前方除圧固定術よりも手術手技難易度が高い。このためこの新しい医療技術の本邦への導入に際して、治療の安全性や有効性の判定が不可欠である。そのためには、悉皆的データベースの構築がきわめて重要である。

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

頸椎椎間板ヘルニアや頸椎症に伴う神経障害（脊髄症、神経根症）に対して、これまで本邦では前方除圧固定術が行われてきたが、2017年5月に頸椎人工椎間板置換術が認可された。頸椎疾患に対する治療方法の選択肢が増えることになり、個々の患者により適した治療が可能になると期待される。

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151

担当者氏名：佐久間 毅

対応時間：平日 9:00～17:00

共同研究において専用窓口がある場合

研究責任者：種市 洋

研究事務局担当：吉井 俊貴

【連絡先（研究事務局）】

東京医科歯科大学整形外科学教室内

連絡先 〒113-8510 東京都文京区湯島1丁目5-45 Tel. 03-5803-5279

※ご注意

対象者とは、本研究に参加された方です。
お問合せは、本研究に参加された方と
研究関係者のみで、その他の方へのご対応
はできませんので、予めご了承願います。